



## 東県区の夜桜点灯式に参加した皆さん

そこで、令和6年度県地区  
パワーアップ事業を活用して  
フルカラーLEDライトを10  
基購入し、桜の開花に合わせ  
てライトアップを行いました。  
3月29日(日)に点灯式と、  
幻想的な花を楽しみながら  
の焼き肉大会を行いました。  
納涼祭、文化祭と合わせ、  
春の桜まつりを区民相互の  
交流の場として行っています。

例年、開花時期に合わせて  
提灯の飾りつけを行ってしま  
したが、夜桜を鑑賞できるほ  
どの明かりではありませんで  
した。

東県公民館の広場には、  
樹齢60年を超える  
ソメイヨシノが3本、  
樹齢約20年のエドヒガ  
ン、樹齢約15年の半八  
重シダレザクラ(麻績  
の里舞台桜)があり、春には  
それぞれ趣の異なる花を咲  
かせ楽しませてくれます。

### コラムかなえ

### CONTENTS

- 地域振興  
令和7年度事業がスタート
- 生活安全  
春の交通安全、春季祭典警備
- 環境衛生  
年間計画について
- 子どもを育む  
委員長挨拶、各地区の活動
- 消防団  
水防訓練、消防技術大会
- 健康福祉  
委員長あいさつ、年間計画について

## ～知っていますか 8つの“かなえ”は「こうありたい」構想～ 県地区まちづくり委員会 令和7年度総会で事業計画等を決定

令和7年度は、「第4次県地区基本構想基本計画 人・暮らし・文化が潤う 夢あるかなえ」の中期4年間の3年目となります。8つの“かなえ”は「こうありたい」構想に基づき、具体的な事業を実施してまいります。

①住んでみたくなるまち・かなえ ②人に優しく輝くまち・かなえ ③安らぎと絆を持てるまち・かなえ ④多様な文化が漂うまち・かなえ ⑤活力のあるまち・かなえ ⑥夢と魅力あふれる人が集うまち・かなえ ⑦地域コミュニティで人の交流が深まるまち・かなえ ⑧持続発展可能な住みやすいまち・かなえ



会長  
奥村 充由

まちづくり委員会、並びに自主防災会の総会が開催され、全議案が承認されました。

防災体制の充実が最重要課題です。11月に避難所開設訓練を行い、様々な問題点を洗い出すことができました。今年度は、専門的な知識を備える「防災士」の育成をすると共に、継続的な防災体制を作るために「防災サポーター」制度を検討します。

県道青木東線下山工区の工事は、新たな提案がありました。広告規制や花作り等沿線の景観形成も検討します。河川の越水対策も重要です。県全体の増水箇所を点検して水害対策に取り組みます。

複合公共施設は飯田市の新文化会館の建設計画を注視しながら検討してまいります。

リニア中央新幹線松川工区の工事は4年ほど遅れるとの見通しが示されました。妙琴公園は県全体の財産です。住民の方々の意見を聞きながら将来構想を検討します。



任期2年の折り返しとなった令和7年度総会

組合未加入の方が半数近くになり大きな課題です。万一の災害に備えるためにも全ての住民の皆さんが一緒に自治会活動を行うことが大切だと思います。

女性フォーラムを開催して女性の方々の様々なご意見をいただきました。

今後とも住民の皆様のご意見やご要望をお聞きする機会を増やして、自治会活動に生かしてまいりたいと思います。ご理解ご協力をお願いいたします。

多様な主体と  
協働して



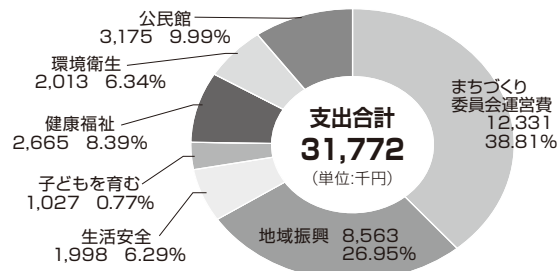
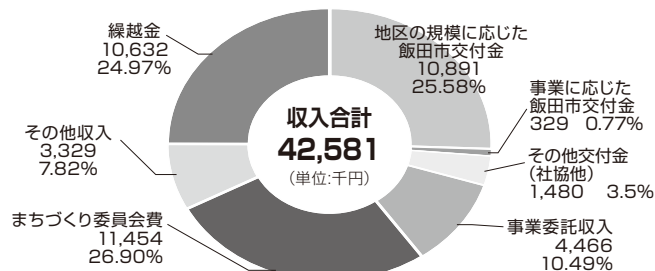
副会長  
戸崎 敬

令和7年度県地区まちづくり委員会並びに県地区自主防災会の総会が4月22日(火)午後6時より県文化センターホールにおいて開催されました。組合未加入問題をはじめ新たに女性の声を反映していただくために『女性プロジェクト』の推進、県道下山工区の早期着工、景観まちづくり、車川の越水対策、自主防災関係では、地域住民の防災意識の啓発、そなえなど、大きな災害が頻発している現況の中で安心・安全のまちを造る防災体制の充実など、確認いたしました。今後は、人口減少や担い手不足に伴い、まちづくり委員会ができることも限られてきます。

- 地域の中で、多様な主体と協働し合っていくことが、これからの在り方の一つです。そんな点にも意を配してまいります。
- ◆【地域振興部会】景観まちづくりの推進
  - ・(新)仮称)景観まちづくり推進会議の設置と講演会等による意識の醸成
  - ・(新)ガーデニング講習会・ガーデニングコンテストの実施
  - ◆【コミュニティに関する価値観の醸成と居場所づくり】
  - ・地域の居場所づくりの推進
  - ・(新)住民自治の学習と実態把握
  - ・(新)女性フォーラムの拡充・講演会の開催
  - ◆【地域資源を活かした環境教育】
  - ・(新)再エネ事業を活用した環境教育
  - ・(新)木育による環境教育の推進
  - ◆【地域振興につなげるため妙琴公園将来構想の再検討】
  - ・風致公園を見直し地域振興につながる構想の研究
  - ◆【防災体制の充実】
  - ・災害時における生活用水等を確保するための井戸所有者等の把握と活用に向けた協議
  - ・地区防災計画の見直し
  - ・指定避難所の開設・運営訓練
  - ・(新)「防災士」の育成支援と「防災サポーター」の設置検討

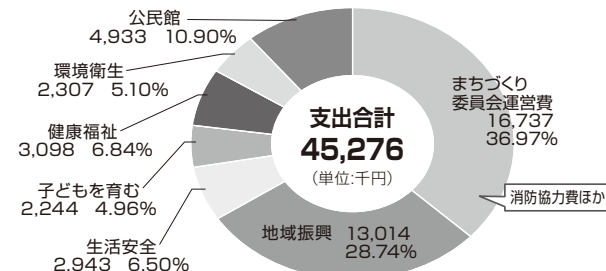
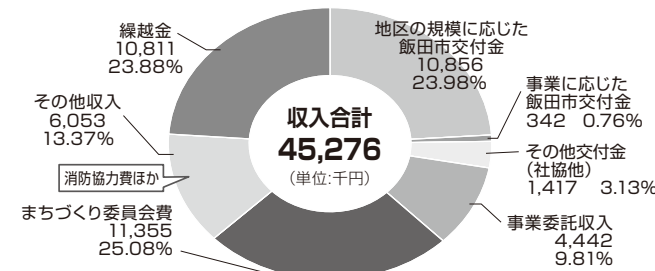
令和7年度における  
主な事業計画

## 令和6年度決算



組合加入率の低下は、人間関係が希薄になり、災害時における地域の助け合いにも大きな影響をもたらします。当委員会では1年間を通して「組合未加入問題」に向き合い対策を講じてまいりました。また、初めて本格的な「指定避難所の設置訓練」を実施するとともに、女性の意見等がまちづくり委員会の活動に反映できていないとの反省に立ち、新たに「女性プロジェクト」を立ち上げ、「女性フォーラム」の開催など各種事業を実施しました。

## 令和7年度予算



## 【7つの重点事業】

- ◆安心安全なまちづくりを実現するための「防災体制の強化」
- ◆コミュニティに関する共通した価値観の醸成と地域の居場所づくり(つながる場所)の推進
- ◆県道青木東線沿線を中心とした「景観まちづくり」の推進と下山工区の早期着工が主体間の連携強化
- ◆リニア中央新幹線松川工区における安全対策と地域振興建設促進に向けた取り組み
- ◆持続可能な地域自治組織への移行と多様な主体に対する支援
- ◆地域資源を活かした環境にやさしい人づくり
- ◆複合公共施設の



矢高諏訪神社の春季祭典が4月12日・13日の両日にわたって行われました。氏子は下山、上山、中平、下茶屋、上茶屋、東鼎、西鼎の区民で、今年は西鼎が年番を担います。奉納行事、伝統の獅子舞と茶屋町太鼓が祭りを盛り上げました。西鼎区においては、獅子がないため、区民の安全と反映を東鼎の獅子舞で祈願していただきました。西鼎は、昔屋台があり、町内を盛り上げ、多くの皆さんが参加していました。時代の変化

矢高諏訪神社春季祭典  
年番 西鼎区多様な文化が漂うまち・かなえ  
各区において春まつりが開催

に伴い、屋台も老朽化して消滅。その後、「鯉のぼり祭り」と形を変えて、地域の活性化を図ってきています。秋は神輿で区内を周り、区の発展等を祈念しています。他地区の皆様のご協力で、できるお祭りで。年々、神輿の担ぎ手が減少し、存続自体が危ぶまれます。矢高諏訪神社の氏子の年番をやり遂げることができ、不安ではありませんが、五穀豊穡、商売繁盛、無病息災、地域の発展を祈願し、春祭りをを行うことができ感謝申し上げます。



## 名古屋獅子舞保存会

「イヤサッサー」の掛け声

と共に眠りから覚めた獅子が、獲物を探し、見つけ、狙いを定めて全身を震わせ、獲物に向かって大きく飛びかかり、首を最大に伸ばし、神社拝殿や各戸の玄関の奥まで舞込み、最後は頭回しで終わるのが本舞の所作です。今年も名古屋神社春季祭典期間に神社奉納舞いと区内練り歩きを、子供お囃子教室で「舞いとお囃子」を勉強している16名の子ども達とそのOB・OGも加わり、総勢80余名で華やかに練り広げました。今後も文化継承と地域活動交流の場として活動が続けていきます。





## 鼎小学校

### 交通安全教室

下茶屋支部長  
関島 守夫

4月22日(火)に鼎小学校にて交通安全教室が実施され、6名の指導員が参加しました。1年生から3年生までの児童達が歩行訓練を行う様子を各ポイント(交差点)に立って指導しました。

横断歩道を渡る時、お友達と左右確認して渡るのが、確認が長すぎて信号が変わってしまい、一度で渡れない児童も見かけました。そんな光景を見てみると、改めて、「安全運転」しなきゃなど痛感しました。

子ども達はしっかり交通ルールを守ろうとしています。大人達はそれ以上にしっかりと、交通ルールを守って、「安全運転」をしましょう。



### 鼎小学校新入生用 ランドセルカバー贈呈

黄色のランドセルカバーと啓発グッズ(ばんそうこう)、交通安全のパンフレットを袋詰めし、女性部長が鼎小学校の1年生に贈呈しました。

生活安全委員一同、子ども達の交通事故がゼロになるよう願っています。

### 矢高諏訪神社 春季祭典の警備

東鼎支部長  
村上 昇

4月13日(日)に東鼎区内と矢高諏訪神社春季祭典獅子舞奉納の警備に協力しました。他地区でも、生活安全委員が警備に協力しました。

当日は、雨の中での警備となっていました。安全第一に、通行車両を円滑に誘導する」とこととし、交通警備に当たった全員が司令員の指示に従い車両の誘導を円滑に行い、無事、獅子舞巡行を終えることができました。

来年に向け、警備用品の保全を定期的に行い、滞りなく警備を実施できるようにしていきたいと思っています。



### 4月6日から15日 春の交通安全運動 が実施されました

4月7日(月)に、東鼎交差点にて人波ルート作戦を実施しました。

下山・東鼎・西鼎・下茶屋・中平の交通指導員や名古熊交番所長など約50名が参加し、「安全運転」や「飲酒運転追放」と書かれたのぼり旗を掲げ、出勤・通学中の運転手や学生に交通ルールの遵守や交通マナーの実践を呼びかけることができました。

一人一人が交通ルールを守ること、交通事故を減らすことができます。時間に余裕を持って出発し、焦らず安全な運転を心がけましょう。



# 環境衛生

## 西鼎区での取り組み

西鼎支部長 前澤 秀夫

西鼎区では、地域の皆様と協力しながら、環境美化に向けた活動を継続的に行っています。5月5日には、恒例の「西鼎鯉のぼり祭り」にあわせ、「ごみゼロ運動」の一環として、他地区より一足先にごみ拾いを実施しました。当日は晴天に恵まれ、58人（大人48人、子ども10人）の皆さんが参加。松川の河川敷や道路沿いを中心にごみの回収を行いました。空き缶やペットボトルのポイ捨ても多く見られ身近な場所での環境問題を改めて実感する機会となりました。子どもたちも積極的に参加して、地域の自然や環境について考える良いきっかけになったと思います。

また、5月10日には西鼎公園にてリサイクルステーションの当番業務を行いました。このステーションは飯田市の環境行政の一貫として実施されていますが、地域の環境衛生委員が責任を持ってこの活動を支えています。当日は、空き瓶・ペットボトル・アルミ缶の分別回収を行い、多くの方に資源回収にご協力いただきました。

西鼎区では、今後も清掃活動や資源回収などを通じて、住みよい地域づくりに取り組んでまいります。皆さんも、地域の環境美化活動には積極的に参加しましょう。



## 不法投棄パトロール員挨拶

櫻井 彰博

令和7年・8年度不法投棄パトロール員を担当させていただきます。これまでにならぬ桜井と申します。不慣れな点が多いかと存じますが、精一杯務めさせていただきますので宜しくお願いいたします。

しくお願いいたします。

4月25日に飯田市役所において任命式があり、市長から当該役職を賜りました。前任者から場所コース等案内され、備品等の引継ぎを受けてパトロールのあらましを伺いました。パトロールは毎月2回が原則で5月は連休明けから開始しております。始めたばかりで不法投棄の減少にどの程度役立っているかはわかりませんがパトロール中、車両の表示や黄色のシャツを見て、不法投棄や、ポイ捨てが減少すればいいかなと思います。ごみの不法投棄の問題については、住民一人ひとりが環境美化及び、ポイ捨て防止の意識を高めることが重要だと思います。きれいな街の実現に向けて、ごみが捨てられないよう環境美化活動に引き続き一層のご協力をよろしくお願いいたします。



## 令和7年度鼎地区リサイクルステーション

毎月第1、第4土曜日の午前7時30分から9時まで、左表のとおりリサイクルステーションを行っています。ペットボトル・ガラスびんをどこのステーションに持ち込んでいただいても結構です。指定

## ■鼎地区リサイクルステーションのご案内

※1月は第1土曜日(1/3)の収集がありません。  
1/10からの収集となり1週ずつずれましますのでご注意ください。  
リサイクルカレンダーをご確認ください。

|       | 偶数月 |                | 奇数月 |                  |
|-------|-----|----------------|-----|------------------|
|       | 区   | 会場名            | 区   | 会場名              |
| 第1土曜日 | 切石  | 切石杉の子館(旧鼎西保育園) | 東鼎  | 飯田信用金庫鼎支店駐車場     |
|       | 上茶屋 | 久米路橋際          | 下山  | 下山区民会館           |
| 第2土曜日 | 上山  | 上山区民センター       | 西鼎  | 西鼎公園             |
| 第3土曜日 | 一色  | 一色公民館          | 下茶屋 | 下茶屋区駐車場          |
| 第4土曜日 | 名古屋 | 名古屋公民館駐車場      | 中平  | 鼎コミュニティ防災センター駐車場 |

### ペットボトル

●炭酸飲料、果汁飲料、緑茶、ウーロン茶、紅茶、コーヒー、スポーツドリンク、日本酒、焼酎、ウィスキーなどの容器  
●しょうゆ、みりん、酢、めんつゆ、ノンオイルドレッシングの容器

対象外のもの  
●飲み物以外の容器でプラマークが付いているもの  
ソース、ドレッシング、食用油、台所洗剤、洗濯洗剤、シャンプーなど → プラ資源  
●汚れが取れないもの、加工したもの → 燃やすごみ

キャップを外す  
※はすれにくい中栓はそのままです。  
※キャップはプラ資源へ。

中をゆすぐ  
ラベルをはがす  
※ラベルはプラ資源へ。

足でつぶす  
泥などがつかないように

リサイクルステーションへ

### ガラスびん

飲み物、調味料の入っていたもの

●ジュース、ドリンク剤、酒類、コーヒーなどの飲み物の容器  
●ジャム、海苔などの食品の容器、飲み物の容器  
●しょうゆ、酢等調味料、オリーブオイル、ごま油などの容器

対象外のもの  
●リターナブルびん(ビールびん・日本酒の一升びん) → 販売店に引取ってもらう  
●農薬・劇薬びん → 販売店・購入店へ  
●化粧品びん・ガラス食器・梅漬のびん → 埋立ごみ  
●割れたびん・汚れたびん → 埋立ごみ

栓・ふたを外す  
※はすれにくい中栓はそのままです。  
※栓・ふたはプラ資源または金属資源へ。

中をゆすぐ  
ラベルはそのまま

3色に分ける  
●透明 ●茶 ●その他

リサイクルステーションへ

ごみ袋、収入証紙シールは不要です。また、鼎地区独自事業として、リサイクルステーション時にアルミ缶回収も行っています。アルミ缶の収益金は、一部を鼎・小中学校へ寄付し、残りを各地区の収集量に応じて分配し、委員会の活動に役立てております。



## 委員長挨拶

委員長 森 貴

地域の皆様には日頃より子どもを育む委員会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

入學式、見守り隊紹介式、年度始めの事業を終えました。紹介式では不安と希望に満ちた子に、委員会として伝えなければいけない事を短時間で伝えるにはどうしたら良いか考え、小道具を使ってあいさつさせていただきました。

そして、今年もやります！サイエンスショー！合言葉は「子ども達に日常では体験できない学習の場を」です。6月28日(土)のサイエンスショーでは、子ども達にたくさんさんの「なぜ？どうして？」を受け取ってもらえると嬉しいです。委員会各支部の取り組みをみると、とても魅力的な活動

を行っています。『全体に声を掛けるのは無理でも、隣り合った地区で共同開催するのもおもしろいんじゃないか』『自分の地区でも盛り上がるかも』、などいくつか選択肢が思いつくのは、少し余裕ができたからかもしれません。

「役が人を育てる」と言っているスタートした委員長ですが、あつという間に1年が過ぎました。その間、学園構想、子どもの居場所、部活動地域移行について、新聞雑誌等で良く目に留まるようになりました。さまざまな過渡期の中で価値観や仕組みが変わっていくと思います。その変化についていけるよう委員会一丸となって事業に取り組んでいきます。引き続き、委員会活動にご理解ご協力をお願いいたします。

## 下茶屋 想いでつくり

令和7年度も4月4日に始業式・入學式を迎えスタートしました。下茶屋支部においても「児童・生徒が安全で楽しく元気で育む地区作り」を目標に活動が始まりました。皮切りとして、子どもの安

全パトロール活動(通学路の立ち番)を実施しました。下茶屋地区の協力委員5名で自宅付近の通学路を中心に、児童が安全に登校できるように定期的に行っています。

今年も「子どもにとって想いとなる活動を」と考え模索中です。昨年度は公民館の協力のもと、下茶屋花プロジェクトと題し、種まきから苗木の植え替え作業、そして7月の納涼祭での区民の方への無料配布まで行い、大変喜ばれ好評でした。



下茶屋花プロジェクト

12月のおんべの飾り作りも親子で工夫しながら傘をつくり、素晴らしいおんべとなりました。どんどこ焼き時の区内おふれの歌は不評で私一人で歌うこととなりましたが、子どもの希望を中心に、PTAと協力して楽しく想いでに残るような企画ができると幸い



花飾づくり

と考えています。

まずは6月に開催予定のペタンク大会に子ども達と一緒に参加したいと思っています。

## 西 県 西県鯉のぼり祭り

連休後半の5月5日、毎年ささやかな娯楽を提供する側に回る(笑)西県鯉のぼり祭りを行いました。



今年は健康福祉委員会のふれあいサロンも公民館内で同

時に開催され、地区外からの来場者も多く、幅広い年齢層が集まって賑やかなイベントとなりました。

模擬店では定番の焼きそば、かき氷の他、臼と杵を使った餅つきの実演に子どもも体験参加し、見守る人達の掛け声と笑顔を誘っていました。また、メインイベントでもある流しそうめんでは、黙々と食べる子、掬い上げるだけで食べない子、ミニトマトが取れて声をあげる子、それぞれの性格が顕われ、笑い声の絶えないひと時となりました。



子どものためのお絵かきコーナーでは絵の具やクレヨン、折り紙などで思い思いに表現した合作ができ、片や写生大会の鯉のぼりの絵は「どれも良い作品ばかり」と皆感心しきりでした。

変わり映えないお祭りではありますが、来てくれた皆さんと楽しい時間を共有できたと思っています。



水防訓練の様子

5月18日(日)に、天竜川河川敷にて水防訓練を行いました。出水期を前に水防工法の知識及び基本的な技術を学び、水害発生時には水防団として有効的確な活動が行えるようにする目的があります。

各団員は水害時の土嚢積み方法や台風などで水量増加等による斜面の削れ防止のために竹などを使ったブルーシート張り等の訓練を行い、有事の際に備えた訓練を行いました。

なお、5月1日～31日は防

## 水防訓練



災・減災の取組みの一環として、梅雨や台風の時期を迎えるにあたり国民一人ひとりが水防の意義及び重要性について理解を深められるよう、毎年5月を(防災月間)と定めています。

## 飯田市消防技術大会

今年度の飯田市消防技術大会は6月8日(日)の開催となり、例年と比較して少し早い開催予定となります。

大会は消防ポンプ操法(ポンプ車、小型ポンプ)の部、救急操法の部に分かれており、15分団からはすべての部門に出場予定となります。

15分団は昨年、小型ポンプ操法の部で悲願であった飯田市大会優勝を果たすことができました。今年度は新入団員を加え、各団員が今まで経験したことのない番員に取り組み優勝チームとして恥じないよう日々訓練を行っております。

操法訓練にあたっては各団員、家庭や仕事など多忙な中で時間を作り活動しています。操法訓練期間以外にも有事の際に活躍のできる団員の育成に取り組んでおります。



小型ポンプ操法練習風景

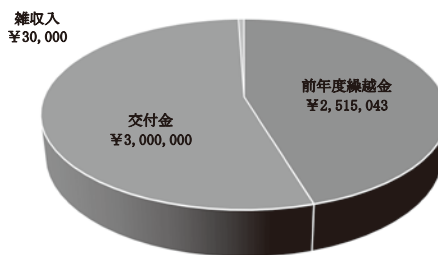


ポンプ車操法訓練風景



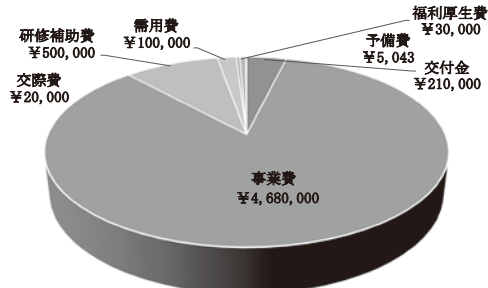
小型ポンプ操法練習風景

### 令和7年度予算額 【収入の部】



収入総額：¥5,545,043

### 令和7年度予算額 【支出の部】



支出総額：¥5,545,043

令和7年度 飯田市消防団 第15分団 予算書

## 団員募集のお知らせ

### 消防団員募集

有事の際に活躍できる団員を募集しております。資格をとることもできます。(準中型免許、小型車両系建設機械など)

気になる方はお近くの消防団員、またはお近くの消防詰所までお気軽に声をかけてください。

電話

090-1097-4560

メール summergategonow

@icloud.com

# 健康福祉

福祉への理解とふれあいの輪を広げるために

委員長(下山) 北原康彦

令和7年度の事業が始まりました。いくつか紹介します。  
高齢者の健康増進・維持、介護予防及びふれあいの輪(和)を広げていく『ふれあいサロン』は、県地区内6か所で毎月1回から2回定期的に開かれています。

そのなかの下山区民会館で行われている『ふれあいサロン「健康ヨガ・燦燦会」』では、病気に負けない健康な体づくりを目指し、だれでも気軽に行える健康ヨガ体操を元気に取り組んでいます。この他のサロンも気軽に参加できます。  
11月1・2日に開催予定の『ふるさと県ふれあい広場・文化祭』は「手をつなぎ語り合ってふれあいの輪を広げよう」をキャッチフレーズに、

福祉と健康に係る展示、高齢者との交流に繋がる絵手紙作成コーナー、家庭や事業所で余っている食品をお持ちいただき福祉団体・施設や必要な世帯へ寄付するフードドライブを行います。是非、ふれあい広場へ足をお運びいただき、見学・参加・体験や展示をご覧いただき、福祉への理解を深め、ふれあいの喜びを感じていただければと思います。文化祭も同時開催となります。



ふれあい広場・文化祭(かなえる会)



ふれあいサロン(下山燦燦会)



ふれあい広場・文化祭(絵手紙作成)

○住民支え合いマップ(災害時助け合いマップ)の更新  
○がん検診受診率向上の取組  
○ひとり親世帯中学卒業祝賀事業(図書カードを贈呈)  
○健康福祉委員視察等研修  
これらの取り組みを通して、県地区の福祉課題や健康について、興味・関心を持っていただけるように考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

## 総務運営部会の取り組み

総務運営部会長  
(下茶屋) 加藤善弘

今年度の総務運営部会では、地域の皆様と共に、次に掲げる事業に取り組んでまいりたいと思っております。

○ふるさと県ふれあい広場・文化祭

## 地域健康福祉部会の取り組み

地域健康福祉部会長  
(名古屋) 近藤健

地域健康福祉部会では、次の事業を計画しています。

○健康講演会

○医師等専門家による講演

○各支部健康づくり教室

○ふれあいサロンの定期開催

○高齢者の健康増進、健康維持、介護予防及び交流の場として

○いきいき教室・県公開講座

○軽い運動や交流等を実施

○募金箱の設置など小さな善

## ボランティア部会の取り組み

ボランティア部会長  
(上茶屋) 原恵美子

今年度のボランティア部会の事業として、次のことを計画しています。

○地域の高齢者と小中学生を結ぶ「絵手紙交流」

○在宅で介護されている方への支援の一助として

「愛の贈り物事業」

○要支援世帯の把握と見守り訪問活動

○外出する機会の少ない高齢者の交流やふれあいの

場を作る「外出支援事業」

○高齢者と子ども達との交流の場を創出する「世代間交流事業」

地域の皆様のご協力をいただき、実施いたしますのでよろしくお願い致します。



世代間交流事業(東郷・団基ボール)



フードドライブ

## 意運動の推進

○フードドライブの実施  
県地区の皆様が健康に、いきいきと暮らせるための事業を実施します。皆様のご参加をお待ちしています。

令和7年度まちづくり委員会関係役員名簿

執行部

(区長委員長会・地域振興部会)

会 長

名古熊前区長 奥村 充由

副会長(総括)

中平区長 戸崎 敬

副会長(会計)

東鼎区長 小木曾 学

総務文教部部長

上山区長 牧島 龍雄

総務文教部副部長

上茶屋区長 木下 浜生

総務文教部

切石副区長 小澤 澄子

一色副区長 武田 忠男

下山副区長 林 善次

特別委員 佐々木博子

特別委員 長沼やえ子

産業経済部部長

一色区長 須山 一博

産業経済部副部長

西鼎区長 関口 明

産業経済部

名古熊副区長 小林 精市

下茶屋副区長 木下 雅夫

特別委員 小平 彰

特別委員 熊谷 英人

特別委員 小林 秀夫

建設部長

切石区長 前澤 清隆

建設副部長

下山区長 木下 克志

建設部

東鼎副区長 宮澤 賢二

上茶屋副区長 吉澤 恒人

自主防災部長 奥村 仁司

名古熊区長 橋本 義哉

自主防災副部長 橋本 義哉

上山副区長 原 章好

自主防災部 伊藤 利英

西鼎副区長 古川 仁

中平副区長 松澤 政明

特別委員 廣報部長

下茶屋区長 松澤 政明

廣報副部長(兼)

上茶屋副区長 吉澤 恒人

広報部 各区副区長

生活安全委員長 下平 泰人

子どもを育む委員長 森 貴

健康福祉委員長 北原 康彦

環境衛生委員長 塚平 英治

公民館・教育文化委員長 笹 行夫

顧問 前会長 前田 雄二

監事 一色区 本島 文男

監事 下茶屋区 熊谷 廣光

生活安全委員会

委員長

上茶屋 下平 泰人

副委員長・会計

西鼎 柳平 兆

副委員長

一色 北澤 直志

支部長

下山 原 典雄

東鼎

下茶屋 村上 昇

中平 関島 守夫

切石 黒河内守仁

上山 松本 剛

名古熊 池戸 勝志

女性部長 森下 春記

女性部副部長 黒河内彰美

子どもを育む委員会 多田 宏美

委員長

一色 森 貴

副委員長・会計

下茶屋 平澤 忠広

副委員長

上茶屋 山田しのぶ

支部長

下山 片桐 泰

東鼎 安藤 浩治

西鼎 田中 亨

中平 長沼 栄二

切石 吉川 昌彦

上山 大藏 和幸

名古熊 伊原 貫司

健康福祉委員会

委員長

下山 北原 康彦

副委員長・会計

切石 村澤博富美

副委員長

一色 加藤 雅芳

支部長

東鼎 池田謙一郎

西鼎 多田 尚登

下茶屋 加藤 善弘

中平 桜井 陽子

上茶屋 原 恵美子

上山 山崎りえ子

名古熊 近藤 健

環境衛生委員会

委員長

上茶屋 塚平 英治

副委員長・会計

下茶屋 鈴木 亮弘

副委員長

中平 仲田 伸久

飯田市不法投棄パトロール員

中平 櫻井 彰博

支部長

下山 小平 彰

東鼎 白木 郁夫

西鼎 前澤 秀夫

切石 河地 俊宣

上山 楯 賢蔵

一色 岡島 治

名古熊 常盤 敏裕

女性部長 深尾 昌代

女性部副部長 土屋 泰子

公民館・教育文化委員会

委員長(公民館長)

名古熊 笹 行夫

副委員長(分館長会長)

一色 西村 伸吾

副委員長・会計(分館長副会長)

東鼎 米山 和彦

支部長(分館長)

下山 水野 和幸

西鼎 中島 浩幸

下茶屋 糊倉 健次

中平 黒河内隆史

上茶屋 山田 英樹

切石 仲田 明

上山 伊坪 宗夫

名古熊 小林 真一

廣報かなえ編集委員

委員長 松澤 政明

副委員長 吉澤 恒人

生活安全委員会

原 典雄

子どもを育む委員会

松本 剛

健康福祉委員会

山田しのぶ

大藏 和幸

健康福祉委員会

加藤 雅芳

環境衛生委員会

村澤博富美

仲田 伸久

鈴木 亮弘

公民館・教育文化委員会

消防団

加藤 善子  
櫻井 勝司  
田澤 智也  
今村 孝平

鼎地域協議会委員  
(定数21)

会長 安田 完爾  
副会長 鈴木 好雄  
委員 奥村 充由  
戸崎 敬  
小木曾 学  
唐澤 美子  
片桐 由美  
福澤 豊子  
山本美智子  
萱垣美和子  
木下 善文  
黒河内彰美  
森 貴  
北原 康彦  
深尾 昌代  
笹 行夫  
北澤 未来  
長沼やえ子  
桑田 佳宏  
五十君親彦  
牧野内康裕

団体役員名簿

民生児童委員

会長 下茶屋 多田 雅幸  
副会長 上山 田畑 久雄  
副会長 上山 山本美智子  
会計 名古熊 関島 学  
委員 下山 杉山 伸幸  
東 鼎 関口 收司  
西 鼎 御園生睦子  
中 平 渡辺 吉博  
上茶屋 鈴木 貴子  
切石 池内 弘江  
上山 村井 一喜  
一色 中島 千文  
上山 西尾由美子  
名古熊 宮下勢津子  
主任児童委員 萱垣寿満子  
櫻井 芳子  
坂巻 敏夫  
玉置 清子  
関島 孝文  
白澤 孝子  
吉村 美幸

赤十字奉仕団鼎分団

分団長 小澤 嘉恵  
副分団長 林 善夫  
副分団長(会計) 本島 優子  
監事 福澤 豊子  
桐生 好子

分団役員(◎班長)

下山 ◎新井 啓子  
東 鼎 ◎関口 幸子  
◎小木曾智子  
◎山崎 祐子  
◎安田 剛  
◎武田 実  
◎関島 享子  
◎木下 啓子  
◎松枝 大介  
◎小林 恵  
◎中島香代子  
◎近藤 純子  
◎坂井香代子  
◎池田 美里  
◎村田 敦子  
◎多田 政代  
◎谷 亮二  
◎牧野内 寿  
◎白澤 孝子  
◎宮下 直美  
◎佐藤 美佳  
◎小西 盛登  
◎中島 弘貴  
◎関嶋 政治  
◎伊藤 由広  
◎福澤 宣紘  
◎古瀬 俊明  
◎田澤 智也  
◎松尾 裕太  
◎今村 孝平

無線クラブ

消防団第15分団

分団長 古瀬 俊明  
副分団長 田澤 智也  
庶務部長 松尾 裕太  
消防部長 今村 孝平

庶務班長 林 亮介  
諸団体  
鼎小学校 PTA会長 大野 英彦  
学校長 竹村 信之  
鼎中学校 PTA会長 熊谷 和也  
学校長 北原 文雄  
鼎壮年団長 桑田 佳宏  
副団長 鈴木 亮平  
副団長 小原 達彦  
人権擁護委員 細井ひろみ

鼎自治振興センター・  
鼎公民館の職員体制

鼎自治振興センター  
所長 和泉 忠志  
主査 田中 俊彦  
主査 伊藤 真悟  
主査 原 涼歌  
主査 河井 美香  
主査 岩下 優子  
主査 吉川 貴子  
主査 原 里奈  
主査 保健師 菅 行夫  
主査 保健師 伊藤 愛  
主査 公民館主事 伊藤 愛  
主査 管理係 宮島 有子  
主査 学習支援係 坂田 寛子

【地区の人口と世帯数】

※ 住民基本台帳法の改正に伴い、「人口および世帯数」には外国人住民の方を含みます。

| 鼎の人口・世帯数 |       |        |       | 基準日<br>及び増減 | 飯田市の人口・世帯数 |        |         |        |
|----------|-------|--------|-------|-------------|------------|--------|---------|--------|
| 男        | 女     | 計      | 世帯数   |             | 男          | 女      | 計       | 世帯数    |
| 6,331    | 6,691 | 13,022 | 5,477 | 令和5年4月末     | 46,752     | 49,910 | 96,662  | 40,297 |
| ▲ 49     | ▲ 59  | ▲ 108  | 30    | 増減          | ▲ 541      | ▲ 658  | ▲ 1,199 | 99     |
| 6,282    | 6,632 | 12,914 | 5,507 | 令和6年4月末     | 46,211     | 49,252 | 95,463  | 40,396 |
| ▲ 20     | ▲ 18  | ▲ 38   | 60    | 増減          | ▲ 578      | ▲ 667  | ▲ 1,245 | 38     |
| 6,262    | 6,614 | 12,876 | 5,567 | 令和7年4月末     | 45,633     | 48,585 | 94,218  | 40,434 |